

【基本計画素案】前回の審議会からの主な変更点

(全体)

新ページ 番号	前回の審議会での提示内容	今回の提示内容	背景・理由
P5	—	「総合計画の概要」を追加	基本計画第1章を作成
P11	—	「第1期基本計画の重点目標」を追加	基本計画第2章を作成
P109	—	「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を追加	基本計画第4章を作成

(個別目標の方向性)

新ページ 番号	前回の審議会での提示内容	今回の提示内容	背景・理由
P30	②子ども一人ひとりが輝くための適切な支援を行う	②子ども一人ひとりが輝くための適切な <u>教育支援</u> を行う	この個別計画の方向性では、特に学力向上や学校教育をターゲットにしており、よりの確な表現にするため。
P32	③学校園の適正な施設整備や魅力ある運営を行う	③学校園の <u>適切な維持管理</u> や魅力ある運営を行う	この個別目標では、学校園の施設の維持管理が主な役割であるため。
P82	①ごみの減量や資源の有効活用など4Rを進める	①ごみの減量や資源の有効活用など <u>3R+R</u> を進める (3R…Reduce/リデュース：発生抑制、Reuse/リユース：再使用、 Recycle/リサイクル：再生利用 新たなR…Refuse/リフューズ：断る、Repair/リペア：修理など)	国の計画等は「3R」の表現を使用し、市の計画等もそれに即す必要がある一方、新たな「R」に取り組んでいく必要性を表すため。
P92	①まちのイメージを向上させる環境づくりを進める	① <u>岸和田の魅力を活用し、まちのイメージの向上を進める</u>	この個別目標の方向性では、本市の豊かな地域資源を活用して、まちのイメージを向上させることを目標としており、よりの確な表現にするため。
P94	②拠点へのアクセス性の向上を図る	② <u>拠点とのアクセス性の向上</u> を図る	拠点との双方向性を表現するため。

新ページ番号	個別目標の方向性と【変更項目】	前回の審議会での提示内容	今回の提示内容	背景・理由
P24	②食育や体力づくりなど子どもの健康な身体づくりを進める 【現状と課題】	(追加)	また、健全な発達・成長を支える体力づくりについても、学校と連携した取組などの推進を図り、児童生徒の体力・運動能力の向上をめざすことが求められています。	体力づくりに関する記載が不足していたため。
P24	②食育や体力づくりなど子どもの健康な身体づくりを進める 【みんなでめざそう値】	・全国体力・運動能力、運動習慣等調査の体力合計点の全国平均値との差	・全国体力・運動能力、運動習慣等調査の体力合計点がDまたはE（下位層）の児童生徒の割合（小5男子、女子、中2男子、女子）	運動能力、運動習慣の下位層の割合の減少に焦点をあてるため。
P25	②食育や体力づくりなど子どもの健康な身体づくりを進める 【想定される公民の役割】	(個人や家庭) —	(個人や家庭) よりよい生活習慣や運動習慣を身につける	体力づくりに関する取組が不足していたため。
P25	②食育や体力づくりなど子どもの健康な身体づくりを進める 【想定される公民の役割】	(各主体をつなぐ取組など) 子ども食堂の運営や支援を行う	(各主体をつなぐ取組など) 食育と農水産業などを関連づけ、様々な体験や学習を行う	農水産業など地域資源の活用を促進するため。
P27	③登下校をはじめ、子どもが安全に学校や地域で過ごせる環境づくりを進める 【想定される公民の役割】	(個人や家庭) ・アルバイトやボランティアとして、保育所や学童を支援する ・子ども食堂の運営など、活動団体への支援や寄附をする	(個人や家庭) ・家庭で安全確保のための行動や知識を教える	アルバイトやボランティア等の限定を避けるとともに、個人への寄付等の推進を挙げるのは適切でないため、削除。また、個人や家庭へは、子どもの安全確保の取組の推進が大切なため。
P27	③登下校をはじめ、子どもが安全に学校や地域で過ごせる環境づくりを進める 【想定される公民の役割】	(各主体をつなぐ取組など) ・子ども食堂の運営や支援を行う	(各主体をつなぐ取組など) ・見守り活動や子どもの居場所づくりを行う団体などを支援する	子どもの居場所づくりが重要であり、子ども食堂に限定するのは適切でないため。

【基本計画素案】前回の審議会からの主な変更点

新ページ番号	個別目標の方向性と【変更項目】	前回の審議会での提示内容	今回の提示内容	背景・理由
P29	⑤育てにくさを感じる親への支援や、児童虐待に関する相談の充実、早期発見・早期対応を進める 【想定される公民の役割】	(個人や家庭) —	(個人や家庭) ・里親制度に関心をもつ (事業者・団体・地域など) ・里親制度について周知する	子どもの養育環境として、重要であるため。
P30	①適正な就学・就園や経済的な支援により教育機会を確保する 【現状と課題】	(追加)	また、少子化に伴う学校当たりの児童数・生徒数の減少などに対応するため、子どもの通学環境などに配慮しつつ、適正な規模の学校施設と適正な学校配置を進める必要があります。	学校の小規模化の現状と対応に関する記述が不足していたため。
P31	①適正な就学・就園や経済的な支援により教育機会を確保する 【想定される公民の役割】	(各主体をつなぐ取組など) —	(各主体をつなぐ取組など) ・大学と連携し、学力向上に向けた支援を行う	大学など地域資源の活用を推進するため
P31	②子ども一人ひとりが輝くための適切な教育支援を行う 【想定される公民の役割】	(行政) ・子ども一人ひとりにきめ細やかな指導を行い、基礎学力の向上を図る	(行政) ・ <u>データを利活用するなど</u> 、子ども一人ひとりにきめ細やかな指導を行い、基礎学力の向上を図る	情報技術を活用した教育環境の充実が求められるため。
P32	③学校園の適切な維持管理や魅力ある運営を行う 【現状と課題】	計画的な学校教育施設の整備・充実を図ることは、次代を担う子どもたちの人間形成の礎をなす上で重要なテーマです。	計画的な学校施設の維持管理・充実を図ることは、次代を担う子どもたちの人間形成の礎をなす上で重要なテーマです。	この個別目標では、学校園の施設の維持管理が主な役割であるため。
P32	③学校園の適切な維持管理や魅力ある運営を行う 【みんなでめざそう値】	・人口1人当たりの教育費	—	当該指標が表す範囲が広く、個別目標の方向性の成果を的確に把握するための指標とは言えないため、削除。
P32	④地域と連携し、子どもの社会的な心を育む 【みんなでめざそう値】	・「人の気持ちがわかる人間になりたい」と肯定的回答をした児童生徒の割合	—	数値を把握するための「全国学力・学習状況調査」から当該項目が除かれたため、削除。

【基本計画素案】前回の審議会からの主な変更点

新ページ番号	個別目標の方向性と【変更項目】	前回の審議会での提示内容	今回の提示内容	背景・理由
P33	④地域と連携し、子どもの社会的な心を育む 【想定される公民の役割】	(事業者・団体・地域など) ・子ども食堂を活用して多世代交流の機会をつくる ・他の地域の人との交流の機会を設ける	(事業者・団体・地域など) ・子どもや高齢者など多世代交流の機会をつくる	子ども食堂に限らず、子どもと高齢者などの多世代の交流が大切なため。
P33	④地域と連携し、子どもの社会的な心を育む 【想定される公民の役割】	(各主体をつなぐ取組など) ・子ども食堂の運営や支援を行う ・子どもと地域が関わる機会を創出する	(各主体をつなぐ取組など) ・家庭と地域、学校が一体となって子どもを育む	子どもを取り巻く各種主体のつながりや一体的な協力が大切なため。
P37	①様々な学びの活動や知識、経験の活用を進めるとともに、コミュニティのつながりを創出する 【想定される公民の役割】	(各主体をつなぐ取組など) —	(各主体をつなぐ取組など) ・社会教育施設などを活用した学びの場を創出する	公民館など地域資源の活用を推進するため。
P39	③芸術や文化への親しみや参画の機会を通して、心の豊かさの醸成を図る 【想定される公民の役割】	(行政) —	(行政) ・子どもたちの心の成長のために、様々な体験を行える機会や場をつくる (P. 33 再掲)	芸術を通して、子どもの心の豊かさを育てることが重要なため。
P42	③障害者の就労支援の充実と生きがいづくりを進める 【現状と課題】	(追加)	障害者就労支援施策の充実や障害者の就労意欲の高まりを受け、企業などにおいて働く障害者の数は年々増加しています。	現状について記載が不足していたため。
P42	③障害者の就労支援の充実と生きがいづくりを進める 【みんなでめざそう値】	(追加)	・市役所（市長部局）における障害のある人の雇用率 ※調整中	行政の取組情報を表現するため。
P45	①郷土の歴史や文化に触れる機会をつくる 【想定される公民の役割】	(各主体をつなぐ取組など) —	(各主体をつなぐ取組など) ・観光と連携するなど、多面的な活用を行う	郷土の歴史や文化など地域資源の活用を推進するため。

【基本計画素案】前回の審議会からの主な変更点

新ページ番号	個別目標の方向性と【変更項目】	前回の審議会での提示内容	今回の提示内容	背景・理由
P45	②岸和田の歴史や文化財の保存・活用を進める 【想定される公民の役割】	(各主体をつなぐ取組など) —	(各主体をつなぐ取組など) ・歴史的価値のあるものを共有し、保存を進める	歴史的に価値ある地域資源を共有することが大切なため。
P49	①健康意識の向上や重症化予防など疾病予防を進める 【想定される公民の役割】	(行政) ・情報の発信など、市民の健康意識を高め、自主的な健康づくりを支援する	(行政) ・データの利活用や情報発信などにより、市民の健康意識を高め、自主的な健康づくりを支援する	情報技術の利活用促進の観点を入れるため。
P50	①医療体制の充実により、必要なときに必要な医療が受けられる環境づくりを進める 【みんなでめざそう値】	・市民病院の病床利用率 ・市民病院における経常収支比率	・市民病院の救急患者応需率 ・市民病院の紹介患者数	現状と課題に合わせるため。
P52	①個々の人権や多様な価値観の尊重意識を広げるとともに、多文化に触れる機会を創出し、他者理解を促進する 【現状と課題】	年齢や性別、国籍、障害の有無などに関わらず、すべての人々が <u>お互いを認め合うことが大切です。</u>	年齢や性別、国籍、障害の有無などに関わらず、すべての人々が <u>寛容性を持って、お互いを認め合うことが大切です。</u>	他者を理解するためには、心に寛容性をもつことが大切なため。
P52	①個々の人権や多様な価値観の尊重意識を広げるとともに、多文化に触れる機会を創出し、他者理解を促進する 【みんなでめざそう値】	(追加)	・えるぼし認定事業者数 ※調整中	民間事業者の女性活躍の促進状況を把握するため。
P57	①常日頃から、地域の中でお互いに助けあえる地域共生社会の関係づくりを進める 【想定される公民の役割】	(事業者・団体・地域など) 民生委員がつながれる場をつくる	(事業者・団体・地域など) 民生委員・ <u>児童委員</u> がつながれる場をつくる	文言の修正のため。
P59	②医療保険制度を適切に運営する 【想定される公民の役割】	(各主体をつなぐ取組など) —	(各主体をつなぐ取組など) ・医療制度について情報共有し、適正な運営につながる取組を進める ・啓発活動などの取組を連携して進める	医療制度の理解が大切であり、各種主体が連携することにより啓発が進むため。

【基本計画素案】前回の審議会からの主な変更点

新ページ番号	個別目標の方向性と【変更項目】	前回の審議会での提示内容	今回の提示内容	背景・理由
P60	④障害者が自分らしく生活できる環境づくりを進める 【現状と課題】	(追加)	また、事業者や団体、地域だけでは支えきれない暮らしの場の支援体制を整えることが求められています。	老障介護などを背景に、社会で支える仕組みが求められるため。
P61	④障害者が自分らしく生活できる環境づくりを進める 【想定される公民の役割】	(行政) ・社会生活を支える障害福祉サービスなどを提供する	(行政) ・ <u>自立した生活</u> を支える障害福祉サービスなどを提供する	地域社会で自立した生活を送ることができるような視点が必要なため。
P63	⑥住宅困窮者に居住支援を行う 【想定される公民の役割】	(行政) ・公営住宅等の供給を行う	(行政) 公営住宅等の供給を行い、 <u>暮らしの場を支える</u>	ハード面での整備も含め、暮らしの場の確保を検討することが必要なため。
P66	①交通マナーの向上や交通事故を防ぐ環境づくりを進める 【現状と課題】	(追加)	また、先端技術を活用した新しい移動手段が生み出され、生活がより便利になる一方、それに応じたマナーやルールの啓発・徹底が必要となります。	新しい技術の活用を合わせた制度整備が必要なため。
P67	①交通マナーの向上や交通事故を防ぐ環境づくりを進める 【想定される公民の役割】	(各主体をつなぐ取組など) ・買い物難民とサービス事業者、行政の仲介をする	(各主体をつなぐ取組など) —	個別目標の方向性と内容に齟齬があるため、削除。
P68	④安心してサービスや物の購入などの消費行動が行える環境づくりを進める 【現状と課題】	近年、消費者を取り巻く社会情勢は、超高齢社会の到来、高度情報化社会、国際化の進展等によって大きく変化しており、	近年、消費者を取り巻く社会情勢は、 <u>超高齢社会の到来、成人年齢の引下げ</u> 、高度情報化社会、国際化の進展等によって大きく変化しています。	成人年齢引き下げという社会状況の変化の記載が不足していたため。
P69	④安心してサービスや物の購入などの消費行動が行える環境づくりを進める 【想定される公民の役割】	(各主体をつなぐ取組など) —	(各主体をつなぐ取組など) 消費者トラブルの情報を共有し、安全な消費につながる取組を進める	各主体の連携による情報共有が大切なため。

【基本計画素案】前回の審議会からの主な変更点

新ページ番号	個別目標の方向性と【変更項目】	前回の審議会での提示内容	今回の提示内容	背景・理由
P71	①災害被害を最小限にする強靱な基盤の整備を計画的に進める 【想定される公民の役割】	(各主体をつなぐ取組など) —	(各主体をつなぐ取組など) 建物等の耐震化への取組や情報を共有する	各主体の連携による情報共有が大切なため。
P70	②発災時にみんなが迅速に柔軟に対応できる環境づくりを進める 【現状と課題】	我が国の国土は、台風や大雨、それらに伴う洪水や土砂災害、地震などの自然災害を受けやすい環境にあります。さらに、地球温暖化などの気候変動が進展していることもあり、自然災害は激甚化・頻発化しています。 本市においては、引き続き、市民や地域、行政などそれぞれが、被害を最小限にする体制づくりや対応力を高める取組に努め、協力し合って自然災害の発生に備えることが求められています。	我が国は、台風や大雨、土砂災害、地震などの自然災害を受けやすい環境にあり、本市においても、平成30(2018)年の台風21号の記録的な暴風による被害が記憶に新しいところです。 一方、時間の経過とともに、市民の防災意識が薄まりつつあり、平常時からの意識啓発や準備、いざという時の地域で助けあえる仕組みづくりなど、災害に備えた取組を行うことが必要です。 そのためには、市民や地域、行政などが協力しあって取り組むとともに、海から山までという地理的な特性を踏まえて、それぞれの地域にあった取組や、お互いに助けあえる仕組みなどを構築することが求められています。	災害時にも地域資源を活用した取組が必要なため。
P71	②発災時にみんなが迅速に柔軟に対応できる環境づくりを進める 【想定される公民の役割】	(各主体をつなぐ取組など) ・行政や市民、事業者に対する情報のハブ機能を担う	(各主体をつなぐ取組など) ・市内の地域同士で助けあえる仕組みをつくる	現状と課題に合わせ、地域間の連携などが必要になるため。
P73	③火災予防や火災被害を最小限にする取組を進める 【想定される公民の役割】	(各主体をつなぐ取組など) —	(各主体をつなぐ取組など) ・地域での火災予防の取組に協力する	各種団体相互の取組の連携強化が必要なため。
P76	①環境汚染などによる健康被害の発生を防ぐ 【現状と課題】	(追加)	また、悪臭や騒音などによる健康被害を防ぐため、一人ひとりが近隣環境に配慮し、行動することが必要です。	悪臭・騒音に係る記述が不足していたため。
P76	②安全安心な水を安定的に供給する 【みんなでめざそう値】	(追加)	・基幹管路等の耐震適合率	基幹管路の更新による耐震化の取組状況を示すため。

【基本計画素案】前回の審議会からの主な変更点

新ページ番号	個別目標の方向性と【変更項目】	前回の審議会での提示内容	今回の提示内容	背景・理由
P77	②安全安心な水を安定的に供給する 【想定される公民の役割】	(各主体をつなぐ取組など) —	(各主体をつなぐ取組など) ・水道水の積極的な活用と無駄遣いをなくす取組を進める	資源の有効活用の視点が必要なため。
P78	③まちの美化を進める 【現状と課題】	このような中、市民一人ひとりがマナー向上の意識を持つとともに、	このような中、市民一人ひとりが <u>不法投棄やポイ捨てなどをしないよう心がけるなど、マナー向上の意識を持つことが重要です。特に、落書きなどを生じさせない積極的な取組を進めることが必要です。</u>	マナー向上の具体例を入れ、わかりやすくするため。
P81	②貴重な自然環境と生物多様性の保全・活用を進める 【想定される公民の役割】	(事業者・団体・地域など) ・ボランティアを養成し、環境ツアーを開催するなど、環境保全につながる活動を支援する	(事業者・団体・地域など) ・ボランティアや資金提供など、 <u>様々な形で環境保全につながる活動を支援する</u>	環境保全の支援の視点として、人材面、資金面が必要なため。
P83	①ごみの減量や資源の有効活用など3R+Rを進める 【想定される公民の役割】	(事業者・団体・地域など) —	(事業者・団体・地域など) ・事業者は、環境にやさしい製品を開発・提供する	情報技術の活用など、環境に配慮した製品の活潑が求められるため。
P86	①地域の事業者や個人事業主が活躍し、事業継続ができる環境づくりを進める 【現状と課題】	本市においては、引き続き、事業者や個人事業主の「稼ぐ力」を向上させる支援を行い、地域活性化につなげることが求められています。	そのため、引き続き、事業者の <u>セールスポイントを見つけ、具体的な売上アップのアドバイスによる伴走支援など、事業者や個人事業主の「稼ぐ力」を向上させる支援を行い、地域活性化につなげることが求められています。</u>	具体的な支援を記載し、わかりやすくするため。
P90	①関西国際空港とのアクセス性を活かすとともに、観光資源が充実し、観光客が過ごしやすい環境づくりを進める 【現状と課題】	本市には、関西国際空港へのアクセス性の良さや、岸和田城やだんじり祭をはじめとする歴史文化、自然など、強みや魅力ある観光資源が存在していますが、これまで以上にこれらをつなぐ仕組みや観光ルートの構築が求められています。	本市には、関西国際空港とのアクセス性の良さや、岸和田城やだんじり祭をはじめとする歴史文化、自然など、強みや魅力ある観光資源が存在しています。 <u>今後は、これらをさらに磨き上げ、「体験プログラム」など新たな観光資源の創出を図るとともに、これまで以上に観光資源をつなぐ仕組みや観光ルートの構築が求められています。</u>	観光資源の磨き上げ、新たな観光資源の創出に係る記述が不足していたため。
P91	①関西国際空港とのアクセス性を活かすとともに、観光資源が充実し、観光客が過ごしやすい環境づくりを進める 【想定される公民の役割】	(個人や家庭) ・これまでの観光資源を大切にしつつ、時代に応じた磨き上げを行う ・新たな観光資源の創出に努める	—	個人や家庭の役割としては重いため、削除。

【基本計画素案】前回の審議会からの主な変更点

新ページ番号	個別目標の方向性と【変更項目】	前回の審議会での提示内容	今回の提示内容	背景・理由
P91	①関西国際空港とのアクセス性を活かすとともに、観光資源が充実し、観光客が過ごしやすい環境づくりを進める 【想定される公民の役割】	(行政) ・観光客の受け入れ体制を整える ・これまでの観光資源を大切にしつつ、時代に応じた磨き上げを行う ・新たな観光資源の創出を支援する	(行政) ・観光施設の管理・運営など、観光客の受け入れ体制を整える ・観光資源の磨き上げや新たな観光資源の創出を支援する	わかりやすくするため。
P92	①岸和田の魅力を活用し、まちのイメージの向上を進める 【現状と課題】	地域資源や魅力について、市民一人ひとりが知り、そして、理解することに取り組み、再認識したまちの魅力を発信・PRしていくことが求められています。	そして、再認識したまちの魅力を、 <u>市内外に向かって発信・PRし、多くの人々の認知度向上やまちのイメージ向上につなげていくこと</u> が求められています。	認知度向上やまちのイメージ向上の視点が不足していたため。
P93	①岸和田の魅力を活用し、まちのイメージの向上を進める 【想定される公民の役割】	(各主体をつなぐ取組など) —	(各主体をつなぐ取組など) ・地域資源の発見や情報共有を行い、地域資源の情報発信を行う	地域資源を最大限に活かすためには、公民の連携が必要なため。
P94	①地域の活性化を導く拠点の形成を進める 【みんなでめざそう値】	拠点の整備に関する指標 ※調整中	・鉄道駅周辺の市街地に活気があると感じている市民の割合	客観的指標の設定が困難なため、主観指標を設定。
P95	①地域の活性化を導く拠点の形成を進める 【想定される公民の役割】	(個人や家庭) ・拠点が快適な場所となるよう、違法駐車・駐輪をしないなど、拠点環境の向上に努める	(個人や家庭) —	交通環境の整備は、別の個別目標の方向性に該当するため。
P95	①地域の活性化を導く拠点の形成を進める 【想定される公民の役割】	(各主体をつなぐ取組など) —	(各主体をつなぐ取組など) ・地域の拠点を活用した取組を進める	公民連携して、拠点の活性化が必要なため。
P94	②拠点とのアクセス性の向上を図る 【現状と課題】	適切に配置・形成された拠点を活かし、市民生活や経済活動の向上を図るには、拠点へのアクセス性を高めることが重要です。引き続き、道路や公共交通など、交通手段の充実が求められています。	適切に配置・形成された拠点を活かし、市民生活や経済活動の向上を図るためには、 <u>拠点とのアクセス性を高めるとともに、持続可能な交通ネットワークの構築が重要です。</u> 引き続き、道路や公共交通、 <u>先端技術を活用した新たな交通など、多様な交通手段の充実が求められています。</u>	持続可能な交通ネットワークの構築のため、先端技術の活用による交通手段の確保が求められるため。

【基本計画素案】前回の審議会からの主な変更点

新ページ番号	個別目標の方向性と【変更項目】	前回の審議会での提示内容	今回の提示内容	背景・理由
P94	②拠点とのアクセス性の向上を図る 【みんなでめざそう値】	拠点へのアクセス性を図る指標 ※調整中	・自宅と生活拠点等（鉄道駅周辺や商業・医療等の日常生活を支える店舗などが集まっているエリア）とのアクセス性が良いと感じている市民の割合 ※調整中	令和4年度の市民意識調査の項目として設定できていないため、令和5年度から追加予定。
P95	②拠点とのアクセス性の向上を図る 【想定される公民の役割】	（各主体をつなぐ取組など） —	（各主体をつなぐ取組など） 市民、事業者、行政などみんなが連携し、先端技術などを活用した新たな交通手段の仕組みを考える	連携による先端技術の活用による交通手段の確保が求められるため。
P96	③適正な土地利用と景観形成を進める 【想定される公民の役割】	（各主体をつなぐ取組など） —	（各主体をつなぐ取組など） ・景観に関する情報を共有し、一体となった活動を進める	公民が連携した景観形成が必要になるため。
P100	②当事者意識の醸成とともに、様々な主体が力を発揮し、協働・連携できる環境づくりを進める 【みんなでめざそう値】	・市ウェブサイトへのアクセス数	・市民活動サポートセンター支援数 ・包括連携協定数 ※調整中	協働の取組に関する指標にするため。
P102	②適正で効率的かつ効果的な業務の実施を進める 【現状と課題】	先端技術を活用するスマート自治体への転換が求められている中、それら技術の活用のためには、総合的な組織力の向上、業務の効率化・高度化に取り組むことが求められています。	スマート自治体への転換に向けて、総合的な組織力の向上、 <u>内部統制の適切な実施による業務の適正化</u> 、 <u>ICT技術を活用した業務の効率化・高度化</u> に取り組むことが求められています。	業務の適正性の記載が不足していたため。
P106	⑤市独自の歳入確保を進める 【みんなでめざそう値】	公営競技の経営状況に関する指標 ※調整中	・岸和田競輪売上高 ※調整中	岸和田競輪の活性化状況を把握するため。